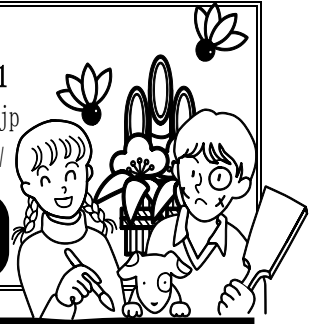


# 六つの華だより

糸魚川市立磯部小学校  
平成26年12月25日(木)No.11  
E-mail isobesho@itoigawa.ed.jp  
URL <http://www.itoigawa.ed.jp/isobesho/>

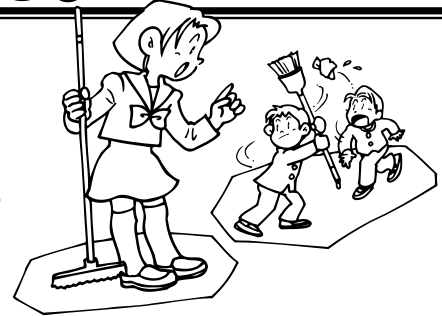


美しい日本海 豊かな自然 子どもたちの笑顔いっぱい磯部小

## やりたいこと・やれること・やるべきこと

校長 高橋 雅史

人間が何かの行動をしたとき、あるいはこれからしようとしているとき、必ずその行動に対する意欲やモチベーションがあるはずで、その行動を起こさせている意欲やモチベーションを、児美川孝一郎氏は、「やりたいこと」、「やれること」、「やるべきこと」の3つに分けて考えています\*1。



身近なサッカーやバレーボールの練習、歯磨きや着替え、ゲームやテレビ、学校での勉強、当番の仕事、家庭学習、家事のお手伝い、親から言われたこと、友だちと遊ぶこと…。これらの子どもたちの行動を起こさせているのは、はたして上どの意欲・モチベーションに近いのでしょうか。

私は、最近の社会の全体的な風潮として、子どもたちの「やりたいこと」ばかりが優先されて、「やれること」があまり配慮されず、「やるべきこと」がかなりなおざりにされているように感じています。「やりたいこと」をやっているだけでは、世の中に適応したり、社会生活が成り立たなかったりするのとは当たり前のことです。

将来の夢や希望を考えた場合はどうでしょう。Jリーグの選手、ケーキ屋さん、花屋さん、学校の先生、親の跡をつぐ…。それぞれ夢や希望をもって将来の自分を描いている子どもたちもいます。

さて、肝心なのは夢や希望を心に描いたその先です。「やりたい」という気持ちだけでは夢や希望が実現できないのは当然です。「仕事に付いたものの、その仕事は『やりたいこと』ではなかったと感じたから、別の仕事に…」では、その後もなかなかうまくいかないかもしれません。働いている現場では、「やりたいこと」はもちろん重要ですが、それだけではなく「やれること」と「やるべきこと」も、非常に大切だと思います。一人一人が「好きなこと」や「やりたいこと」だけをして夢や希望がかなうことはほとんどあり得ません。自分の「やれること」を考えながら、自分が「やるべきこと」を精一杯やり続けることが、夢や希望を実現する一番の近道ではないのでしょうか。

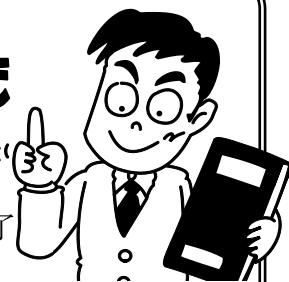
シドニーオリンピック女子マラソンの金メダリスト高橋尚子さんは、こう語っています。「階段の途中にある、無数の小さな夢を一つ一つかなえていくんです。大きな夢がいきなり達成できるはずがありませんから」

小学生のうちから、「やれること」をよく考えさせ、「やるべきこと」は確実にやりとげさせる、そういった習慣を身に付けさせることが大切だと思います。

\* 1 児美川 孝一郎「キャリア教育のウソ」ちくまフリー新書 2013.6.10 筑摩書房

# 校長室から

## 2学期が無事終了しました ありがとうございました



12月24日(水)に終業式を終え、2学期の教育活動が無事終了いたしました。

**糸魚川市親善陸上競技大会**…5・6年生全員で参加しました。夏休み中から練習に取り組み、それぞれが自分の力を精一杯発揮してくれました。

**校内マラソン大会**…たくさんの皆様の応援に励まされ、それぞれの学年の距離を、最後まで力一杯走り抜きました。

**文化祭**…毎日寸暇を惜しんで音楽練習に取り組んでいました。その成果の出した、素晴らしいステージ発表でした。午後のダンボール作品づくりも、「協力・工夫・創造」が感じられるとてもよい体験になりました。

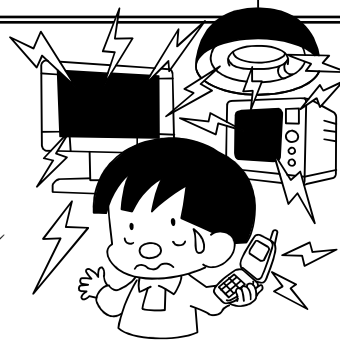
**能生地域小中音楽発表会**…3・4年生全員が参加し、練習してきた合唱・合奏を披露しました。一生懸命練習してきた成果が出せた素晴らしい発表でした。

その他にも、科学研究発表会、奴奈川大ウス祭り、6年生修学旅行、ジオ学習発表会、祖父母参観日、PTA親子行事など様々な行事や活動がありました。これらの行事や活動を通して子どもたちはそれぞれ大きく成長してくれたと思います。

様々な面で学校や子どもたちをサポートし、応援していただきましたことに、心より感謝申し上げます。保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。平成26年もまもなく暮れようとしています。

**平成27年がより素晴らしい年になるよう、皆様よいお年をお迎えください。**

## メディアのコントロール学習会



1月21日(水)の一日自由参観日にPTAが主催となって“子どものメディアコントロール学習会”(メディアコントロール=ゲームやテレビ、スマートフォンなどとのよりよいかかわり方について小学生のうちから保護者が指導しコントロールすること)を開催していただきます。

ゲームのし過ぎは、学習や様々な活動への意欲の減退、集中力の欠如・落ち着きのなさ等に確実につながります。また全国的に、ネットいじめやゲーム等での多額の使い込みなど、小学校高学年以上の子どもたちのスマートフォンでの問題行動も急激に増えています。子どもたちがスマートフォンを電話として使うことは、ほとんどありません。ほぼ100%に近い子どもたちが、親にも見られずに自分一人で自由に使えるインターネットやメールのための道具として使用しています。

子どもたちのメディアとの接触を親がどのようにコントロールしていくかは切実で喫緊の課題だと思います。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

# 1月の主な行事予定

\*冬休みは、12月25日(木)～1月7日(水)で、3学期始業式は1月8日(木)となります。そのうち、12月27日(土)～1月4日(日)までは、学校無人化となります。

- 8(木) 3学期始業式
- 9(金) 校内書き初め会
- 13(火) 全校SST(ソーシャル・スキル・トレーニング；社会性を育む学習活動)
- 14(水) 児童朝会
- 15(木) 子ども貯金日
- 21(水) 音楽朝会・1日自由参観日・メディアコントロール学習会
- 23(金) 委員会活動
- 27(火) 能生中学校区の一斉研修会・3限給食後放課
- 28(水) 発表朝会・能生中学校入学説明会
- 30(金) 避難訓練



## 11月・12月の磯部小学校

二年生は、いろいろな材料を使って遊びの広場を作ったり、一年生や全校の子どもたちと一緒に楽しんでもらいました。



祖父母参観日に来ていただいたおじいちゃん・おばあちゃんたちと楽しい時間を過ごしました。

読書旬間に読み聞かせやボランティアの楠田さんや高学年児童による、本の読み聞かせを行いました。





# 感想文・作文紹介



4年生・5年生・6年生の  
作文をご紹介します。4年生  
はジオ学習発表会に参加し  
た感想文、5・6年生は、国  
語の学習で書いた作文  
です。



「ジオサイト学習交流会に行つて」

四年 佐藤 千笑

ジオ学習交流会に行きました。私たちが発表する時は、みんなちようとしたけど、つかえずに言えました。

私たちの番が終わったら、少しほっとしました。ほかの学校の発表も勉強になりました。と中でクイズが出たりして、楽しく知ることが出来ました。ほかの学校の発表もたくさん聞けて良かったです。

「ジオ学習交流会に行つて」

四年 塚田 愛里

発表の時、私はあまり緊張しませんでした。発表は、うまく行ったのでよかったです。

他の学校の発表を聞いていて初めて知ったことがすごくいっぱいありました。特に「塩の道」のことが、私は一番すごいと思えました。たくさんのお地ぞうさんがあるというのでびっくりしました。私は、「まだ糸魚川のことを知らないんだな」と思いました。

「ジオ学習でがんばったこと」

四年 筒石 来喜

ぼくは、げんこうを読んでいるとき「ぼく」と言うのを「わたし」と間ちがえて読んでしまったけど、最後まで発表できました。会場は、とても広くてすごかったです。でも、そこでの発表をしても気になりませんでした。

座って聞いている時も、ほかの人が発表する方を見て聞いていました。今日は、しっかりと発表ができてとてもよかったです。

「グラフや表を引用して書こう」

五年 塚田 羽湖

私は、日本の社会は、これからもっとくらしやすくなつていくと思います。なぜなら、情報通信機器を買う人、使う人が年々増えていて、情報が行き来がしやすくなっているからです。

下のグラフは、情報通信機器のふきゅう率の変化を示したものです。私は、グラフに書いてある、情報通信機器の中からパソコンに注目して考えてみました。そうすると、一九九八年から二〇〇二年の間に、約三〇%増えていることが分かります。会社で働く人のインターネットの利用が増えてきたのだと思います。

このように、日本の社会では、ほとんどの情報通信機器のふきゅう率が上がっています。情報の行き来がしやすい社会は、くらしやすいと言えるでしょう。日本はくらしやすくなつてきていると思えます。

\*実際の作文には引用のグラフが掲載してありますが、ここでは省略します。

「風神・雷神を読む」

六年 仲鉢 麻希

私は、この絵には不思議なところがあると思う。それは、風神様は白い布のような物をもつていて、雷神様は背中に輪っかのような物を背負っている。そして、手に黒いばちみたいな物を持っている。いったい何のために持っているのか不思議だ。

自分なりに、その理由を考えてみた。風神様は風の神なので、その大きな白い布は、風をおこすためにもつているのでないか。雷神様は雷の神だから背負っている輪っかが付いている物、小さいたいこが付いていて、手に持っているばちでたいこをたたいて、雷をならしているのではないかと思う。

また、風神様・雷神様の表情にも私は注目した。怒っているのかな？それとも笑っているのかな？表情にも人を引きつける不思議な力を持っている。

この絵は、身に付けているものや持つているもの、表情などが不思議な絵だ。私は、不思議に思えて考えられる楽しい絵だと思った。

\*国語で俵屋宗達筆と伝わる「風神雷神図屏風」を見て想像しながら書いた作文です。